

広報いわき

IWAKI

2023年

8

Vol.685

人づくり 日本一を目指して



かけがえのない時間が灯る場所



特集1 一生の思い出が出来る場所

いわきの アウトドアに出かけよう



「うつくしま百名山」に選定されている鬼ヶ城山（標高約887メートル）をはじめとする雄大な山々に囲まれた高原。

阿武隈山系を一望できる広大な敷地内には、四季折々の植物や登山を楽しむことができ、アウトドアを思う存分満喫できるレクリエーション施設です。

鬼ヶ城では、レストランや大広間を備えた宿泊施設「ききり荘」のほか、イベント広場、オートキャンプサイト、キャンプサイト、コテージ、バンガローなど、目的に合わせて利用できるさまざまな施設があります。また、敷地内には広大なドッグラン（無料）が整備され、コテージやバンガローでは、愛犬と一緒に宿泊を楽しめます。

さらに、ロケーションを生かした多種多様なイベントも盛りだくさん開催していますので、ぜひホームページをチェックしてみてください。

鬼ヶ城の最大の魅力は、星空です。空気は澄みきり、星の光をさえぎるものもなく、満天の星空を一晩中ゆっくり観察することができます。

日々の喧騒から解放された、大自然の中で、ただただ何もしない、そんな贅沢な時間が待っています。心身に安らぎを与えてくれる自然の恵みを全身で感じてみてはいかがでしょうか。

緑豊かな山々に囲まれ、入遠野川の心地よい涼風が吹き抜ける場所。木々のざわめき、川のせせらぎ、鳥たちのさえずりに包まれながら、思い思いの時を過ごしてみませんか。

場内には、オートキャンプサイト、キャンプサイト、コテージ、バーベキュー広場が完備され、楽しみ方は無限大です。

ソロキャンプなら、キャンプを軸に、釣りや登山、料理などを楽しみ、夜には、満天の星空を眺めながらお酒やコーヒーを楽しむ、こんな贅沢な時間はいかがでしょうか。

家族なら、オートキャンプサイトがおすすです。ハイキングやサイクリングなど自然の中ならではのアクティビティを楽しみ、汗をかけたら渓流で素足になって水遊び。夜には、バーベキューで至高のひとつきを過ごす。遊び疲れてぐっすり寝ている子どもの寝顔が何よりのプレゼントです。

ほかにも大人数で利用できるバーベキュー広場や地元文化に触れられるイベント体験会（要予約）、鮎釣りなど、日帰りでも十分に楽しめます。

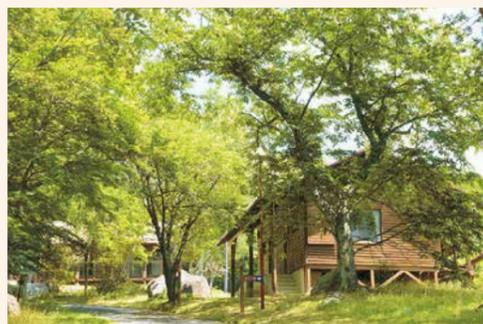
遠野オートキャンプ場に来たことがない方、子どもの頃にだけ来たことがある方、ぜひ遠野オートキャンプ場で自分好みのアウトドアを満喫してみてください。

基本情報

川前町上桶売字小久田 73-3
電話：84-2288
休館日：毎週火・木
ホームページ



JR川前駅では自転車の無料貸し出しを行っています。この自転車で鬼ヶ城まで行くと、鬼ヶ城の利用券1,000円分をプレゼント。JR磐越東線もぜひご利用ください。



森林浴を楽しみながらのアウトドアはもちろん、各種イベントの実施、教育団体等の合宿や企業の研修などにも最適です。

基本情報

遠野町入遠野字越台 97-1
電話：74-1031
ホームページ



屋根付きバーベキュー広場では、最大で100人の利用が可能ですので、子ども会やスポーツ少年団などのイベントにも最適です。



キャンプ場の隣を流れる入遠野川では、鮎釣りを楽しむことができます。釣竿はもちろん、テントやタープなどのレンタルも実施しています。

「『生きる力』を教育から」をテーマとしたシリーズ企画が始まります。
「知る」「創る・磨く」「支える」の視点から見た教育政策の取り組みに加え、これらを見据えた「その先の学びへ」と題して、今回を含め、5回に分けて教育の「今」と「これから」を隔月でお届けします。



R5.7.13 平第一小学校にて特別授業を行う市長

「学力向上」

この言葉は、決して学力テストの正答率を高めることだけを意味しているのではありません。

本市が取り組む学力向上の本質的な狙い、それは、児童生徒一人一人の「学びに向かう力」と「思考力」を養い、高めることです。

テストの点数など、数値で表せる能力（認知能力）とともに、粘り強さややる気など数値では測りにくい能力（非認知能力）を大切に育む取り組みを進めています。本市の公立小中学校の数、101校。そこに通う児童生徒の数、約23,600人。その児童生徒を教える教員の数、約2,000人。

こうした対象に、たった一つの正解は存在しません。だからこそ、学校や学年、学級ごとの実態をつかみ、そこから見える強みなどを教育現場と共有し、適切なアプローチに変え「学びに向かう力」と「思考力」を育成し「生きる力」を身に付けさせていく、これが本市の学力向上に向けた取り組みです。

こうした取り組みを中心的に進めているのが「学力向上アドバイザー」です。教育分野における豊富な知見と経験をもとに、教育改革の原動力として活躍しています。

教育改革、進行中

いわき市長
内田 広之

教育改革を着々と進めています。昨年度から、市教委に「学力向上チーム」を立ち上げ、「学力向上アドバイザー」が毎年、市内の全ての小中学校を訪問するにしました。同時に、特別支援教育アドバイザー訪問で、発達障がい児支援などへの助言も行っています。目の前の子どもの強みや苦手分野をさまざまなデータなどを基に分析し、学校ごとにカルテを作り、課題を見やすくしながら取り組んでいます。子どもの性格や、やる気もアンケートで捉え、それらと各学校の授業、全国や県の学力調査との関連性も分析しています。その結果を踏まえ、各学校に合う授業改善や教員研修への支援を行っています。これらは私自身の文部科学省や秋田県教委での勤務経験を踏まえた対応です。学校現場の受け止めを大切に、先生たちの熱意や創意工夫に支えられ「一人づくり日本一」のいわき市を目指します。

未来を拓く 「いわきの学び」





特集 3

あなたの「日常」に、福祉を

〜知ってほしい価値と魅力〜



障がいとは「特性」です。一つの仕事にじっくりと向き合う粘り強さは、パンやうどん、豆腐といった商品の質を高め、与えられた作業に没頭する集中力は、清掃や事務作業など、専門職が仕事に集中できる環境づくりに活かされています。

本特集では、市内の障がい者就労支援施設で作られている商品を紹介いたします。

障がい者就労支援施設での作業は、一つ一つ丁寧に手作業で行っているため、ぬくもりが感じられる商品がたくさんあります。

気になるものを買ってみる。気に入ったら継続して使ってみる。仕事を外注してみる。

そんなふうにごく普通の暮らしや仕事の中に「福祉」を取り入れることで、障がい者の「もっと働きたい」「自立したい」「たくさんの人に商品を手にとってもらいたい」というさまざまな思いを実現するための一助につながります。

今回紹介できるお店はほんの一部なので、是非ともパンフレットをチェックし、実際に足を運んで各商品の魅力を味わってみてください。



▲詳しくは、パンフレットをご覧ください

障がい者就労支援施設に発注しませんか？

障がい者就労支援施設で就労する方や、在宅で就業する方の経済的自立を進めるため、障がい者就労支援施設などの商品（製品）購入や業務委託の発注をお願いします。



市役所でも買える！福祉の店



開店日時
毎週月・木
(祝日の場合は、翌日)
11:00~14:00

場 所
市役所本庁舎1階ロビー

販 売 品
弁当、パン、スイーツなど



橋谷 聡 前小名浜第一中学校長

教え、見守り、一人一人の資質・能力を「生きる力」へ

学力向上アドバイザー



前平第一中学校長 塚本 英樹

個々の持ち味を大切に、支え合い、高め合う環境づくりを目指す



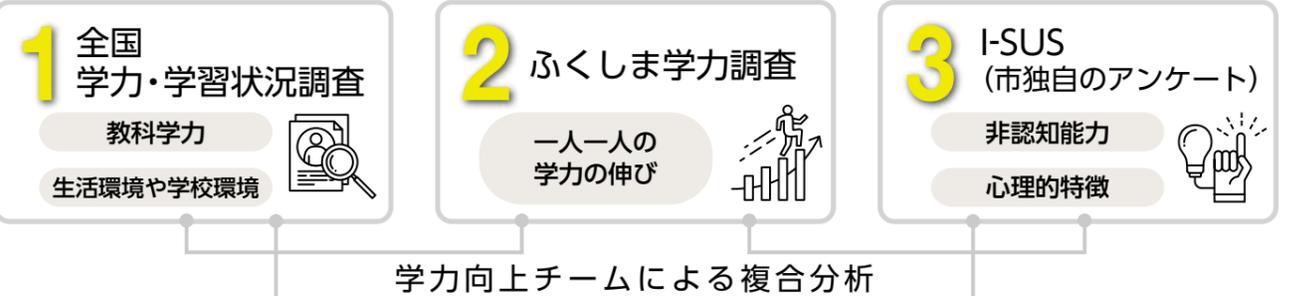
林 和樹 前中央台東小学校長

いわきの子どもたちは素晴らしい子ばかり その子たちの夢を支えていく



元小名浜第一中学校長 永山 誠一

教育現場に寄り添い、子どもたちの内面的な成長と「和」を育成



学校カルテをもとに、学力向上アドバイザーが全学校を訪問

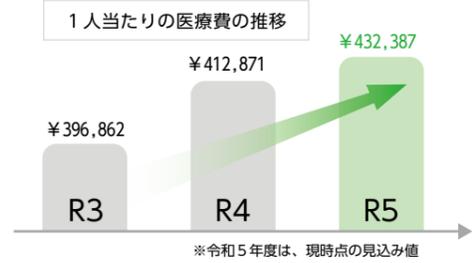


学校ごとに、諸課題への解決策や学校経営に関して具体的に助言
▶各学校の実態や特徴に応じた学力向上の取り組みを伴走支援

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ

近年、国民健康保険は加入者の減少に伴う国民健康保険税（国保税）収入の減少や高齢化の進行、医療の高度化などによる被保険者1人当たりの医療費の増加により、厳しい財政状況が続いています。

このような中、国民健康保険事業運営の経費を確保し、今後の税負担の急激な増加を避けるため、本年度の国保税率を改定しました。また、国の税制改正により、課税限度額や軽減基準を改定しました。



令和5年度の国民健康保険税

※カッコ内の金額は前年度との差額

	医療分 国民健康保険加入者の 医療費などに充てられるもの	支援金分 後期高齢者医療制度に対する 支援金に充てられるもの	介護分 介護保険制度に対する 納付金に充てられるもの	合計
所得割	7.90%	2.70%	2.50%	13.10% (改定なし)
均等割 (1人当たり)	22,700円 (+1,300円)	8,300円 (+400円)	7,200円 (+800円)	38,200円 (+2,500円)
平均割 (1世帯当たり)	21,400円 (△400円)	6,000円 (+200円)	6,200円 (△100円)	33,600円 (△300円)

国保税の課税限度額を改定

国保税の負担の上限となる課税限度額のうち、後期高齢者支援金等課税額を引き上げました。

	医療分	支援金分	介護分	合計
改定前	65万円	20万円	17万円	102万円
改定後	65万円	22万円	17万円	104万円

国保税と後期高齢者医療保険料の軽減判定所得基準を改定

軽減割合	世帯の所得金額の合計(基礎控除前)	
	令和4年度	令和5年度
5割	43万円(基礎控除額) +10万円×(給与所得者等の数-1) +28.5万円×被保険者数	43万円(基礎控除額) +10万円×(給与所得者等の数-1) +29万円×被保険者数
2割	43万円(基礎控除額) +10万円×(給与所得者等の数-1) +52万円×被保険者数	43万円(基礎控除額) +10万円×(給与所得者等の数-1) +53.5万円×被保険者数

POINT

世帯主と加入者の前年の総所得金額などの合計額が一定額以下の場合、国保税では、均等割額と平等割額から、後期高齢者医療保険料では、均等割額から該当する割合が軽減されます。

医療費節約と適正受診にご協力ください

医療機関を受診する際、ちょっとしたことに気を付ければ誰でも医療費の節約ができます。日頃から健康づくりや医療機関の適正受診に努め、医療費の適正化にご協力ください。

- 重複受診をやめましょう。
- 薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。
- 時間外受診をやめましょう。
- ジェネリック医薬品に切り替えてみましょう。

お問い合わせ 国保年金課 国保税係 ☎22-7429 国保年金課 高齢者医療係 ☎22-7466

障がい者就労支援施設の紹介

一部

内郷

豆腐

ひまわり共同作業所

元気と笑顔でおいしい豆腐を作っています。

利用者と職員が、豆の仕込みからパック詰めまで、丁寧に行っています。

国産大豆100%にこだわったコクと甘みのあるお豆腐です。



- 住所/内郷御厩町三丁目142
- 電話/27-4960
- 営業時間/10:00~17:00
- 定休日/土・日・祝

常磐

パン・焼き菓子

いわき学園

国産大豆を使った納豆や自家製パン、種類豊富なお菓子などの食品製造を行っています。全て手作り、一つ一つまごころこめて作っています。



- 住所/常磐下船尾町東作51
- 電話/43-4445
- 営業時間/8:30~17:15
- 定休日/日・祝・土曜不定休

好間

ワイン・雑貨

未来ファーム

いわきワイナリーは、農作業を通じて、ハンディキャップを背負った方々に安心して自立した生活を送って欲しいとの思いから、いわきの地でワイン造りに取り組んでいます。



- 住所/好間町上好間字田代11-8
- 電話/27-0008
- 営業時間/8:30~16:30
- 定休日/土・日・祝・年末年始

平

パン

フルクテン

パンの製造・販売を通して、楽しくやりがいをもって、生き活きと働くこと、就職を目指す方が日々目標を持って訓練を行っています。

パンのネーミングや商品開発にも利用者のアイデアを取り入れています。



- 住所/平字菱川町5-8
- 電話/21-2741
- 営業時間/10:30~16:00
- 定休日/土・日・祝

平

スイーツ

社のどーなつ

私たちは、人にも体にもやさしいお店を目指して、余計な添加物は使わず、一つ一つのお菓子を手作りしています。

仲間と共に楽しく作ったお菓子、手にとっていただいた方が、おいしい笑顔になりますように。



- 住所/平字大工町11-9
- 電話/84-9080
- 営業時間/10:30~17:00
- 定休日/土・日・祝

平

カフェ、野菜

晴レル家

提供しているメニューは「かがやき農園」で利用者と職員が作る自家製野菜、お米を使用しています。

朝収穫した新鮮野菜で作るサラダ。季節に応じた野菜を使ったメニューも提供しています。



- 住所/平上平窪字羽黒40-66
- 電話/84-7930
- 営業時間/11:00~15:30
- 定休日/土・日・祝

「市長と地域ふれあいトーク」を実施

お問い合わせ
広報広聴課 ☎22-7438



6月30日、市長は草野グリーンファーム（小川町）を視察し、葉ネギ栽培の説明を受けました。小川支所では、小川地域振興協議会の皆さんと懇談し、協議会会員の若手農業者の方などから農作物の生産状況等の説明を受け、農業による小川町の地域振興などについて話し合いました。

また、同日、市長はNPO法人小さな拠点おおかの皆さんと懇談し、川前町の高齢者等が将来にわたり安心して暮らし続けるためのコミュニティカフェや有償旅客運送などの今後の活動予定について話し合いました。



▲草野グリーンファームを視察



▲NPO法人小さな拠点おおかの皆さんと市長



▲小川地域振興協議会の皆さんと市長

市議会 6月定例会を開催

お問い合わせ
総務課 ☎22-7438

いわき市議会6月定例会が、6月1日から15日までの15日間の会期で開催されました。議会では、補正予算などが審議され、24議案が可決・同意されました。



▲アロハシャツを着用し、行政報告をする市長

市長からの行政報告

○2つの「エフ」が大きなチャンスに

魅力的な新規産業を生み出す「福島国際研究教育機構（通称F-REI）」と、数千人規模の若者や子育て世代を動かす本市のこれまでの歴史になかったコンテンツである「いわきFC」を若者の還流につなげていくと述べました。

○新型コロナウイルス感染症への対応状況

5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行し、感染者数が週1回の定点把握に変更となったほか、医療費が治療薬の費用などを除き原則自己負担になったことや入院調整が医療機関同士で行われるようになるといったさまざまな見直しについて報告しました。



議会だより『ほうれんそう』

市議会では、市民の皆さんに議会の活動についてご理解いただくことを目的に、定例会終了後および改選・委員会構成替え後に、議会だより『ほうれんそう』を発行しています。市議会ホームページではバックナンバーを見ることができます。

詳しくは、議会事務局（☎22-7535）へお問い合わせください。



令和5年度採用 職員課

令和4年度採用 平消防署

令和3年度採用 河川課

令和2年度採用 災害対策課

令和5年度採用 高坂保育所

令和3年度採用 国保年金課

市職員募集

令和6年4月採用の市職員を募集します。たくさんの申し込みをお待ちしています。

試験区分	職種	採用予定人数
行政職（初級職）	一般事務職	6人程度
	技術職（土木）	2人程度
	技術職（電気）	1人程度
就職氷河期世代枠	消防職	4人程度
	一般事務職	1人程度
障がい者枠	一般事務職	若干名
	技能職（調理員の業務）	5人程度

試験日・会場

- 試験日 9月24日(日)（第一次試験）
- 試験会場 東日本国際大学

申込方法・期限

- 申込方法 市ホームページをご覧ください。
- 申込期限 8月31日(木)

○お問い合わせ
職員課人事係
☎22-7403



受験案内



採用パンフレット



PR動画

間違い119番、急増しています！

お問い合わせ
消防本部指令課 ☎22-0123



いわき市消防です！
・・・もしもっ！
大丈夫ですか！？

ご存じですか？

最新のスマートフォンなどには、激しい衝撃を検知すると、自動で119番につながる緊急通報機能が搭載されていて、スマートフォンの落下などによる誤通報が確認されています。

また、最近では「Android (アンドロイド) スマートフォン」からの「いつの間にか119番通報」が増えています。その原因は『カバンなどの中で何かがスマートフォンの画面やボタンに触れてしまったり、音量ボタンと間違えて押しちゃったりして発信されてしまう』場合がほとんどです。

私たち一人一人ができること

スマートフォンの緊急通報機能設定・操作方法を確認しましょう。
※操作方法が分からない場合は、お近くのケータイショップへ



「いつの間にか119番通報」してしまった場合、電話を切らずに「間違いでした、救急車・消防車は必要ありません」と伝えてください。電話を切っても、すぐに消防機関から折り返しの電話が来るので同様に対応してください。
※折り返しの電話に出ないことで、救急車や消防車が出動する場合があります。

第40回全日本級別サーフィン選手権大会

大会公式
ホームページ▶



6月21日から4日間、四倉海岸で全日本級別サーフィン選手権大会が開催され、全国から600人以上のサーファーが集結しました。

初日は天候にも恵まれ、ビッグウエーブを乗りこなす選手たちの姿は迫力満点でした！



海水浴場海開き式

お問い合わせ
観光振興課 ☎22-7480

7月15日に四倉海水浴場で海開き式が開催され、海の安全祈願などが行われました。

- 開設期間 / 7月15日(土)～8月15日(火) <32日間>
- 開設時間 / 9時～16時
- 開設する海水浴場 / 勿来海水浴場、薄磯海水浴場、四倉海水浴場、久之浜・波立海水浴場

写真は第11回フラガールズ甲子園 (8月20日開催予定) 出場校の皆さんです。



写真が語る「いわき」の歴史



模擬原爆が落とされた学校

昭和20(1945)年8月、広島と長崎に原子爆弾が落とされる前、アメリカ軍は模擬原爆をもって原爆投下の訓練を繰り返し、その数は18都府県で49発に及んでいました。アメリカ軍の報告では、3発がいわき地方に落とされたと記録されています。

米国戦略爆撃調査団(USSBS)の文書の「損害評価報告書」には「4棟の兵舎のような建物を破壊した」と報告されています。原爆投下部隊の空撮写真に付された平第一国民学校(平第一小学校)を囲んだ丸印の赤い破線の脇に表記された「Bar racks Area Taira(平の兵舎地域)」の文字に情報の不確実性が見えます。

どうして誤認したのかは明らかではありません。当日は新潟県長岡市の工場に対し、4機に命令が出されましたが、雲がかかってどの機も投弾できず、帰りに際に臨機で目標を攻撃したものと考えられます。その一つが平第一国民学校(平第一小学校)でした。つまり、帰途に行った「演習」のようなものだったのでしょうか。
残る1か所は、高久村大字下高久字



模擬原爆で犠牲になった殉職教員の冥福を祈る「鎮魂の儀」・平第一小学校
[平成29(2017)年7月 いわき民報社撮影]

小鍛治の新堤溜池付近に落とされたことが判明しましたが、もう1発は確認できていません(記録では平鯨岡付近)。
模擬原爆が落とされた平第一国民学校(平第一小学校)は、PTAや関係者に働きかけ、亡くなった校長や教師の殉職碑を、昭和30(1955)年7月に建てました。除幕式は被災日に行われ、以後、鎮魂祭が今日に至るまで継続されています。
(いわき地域学會 小宅幸一)

食中毒に注意しましょう

～8月は「食品衛生月間」です～

保健所生活衛生課食品衛生係 ☎27-8593

手洗いや衛生的な食品の管理を心がけましょう。

食中毒予防の3原則+1

食中毒菌を ①つけない：食材や手、調理器具もこまめに洗いましょう ②増やさない：調理後はすぐに食べ、食品の温度管理を徹底しましょう ③やっつける：十分な加熱、定期的な器具の消毒をしましょう ④持ち込まない：菌やウイルスを調理場に持ち込まないようにしましょう

ブロック塀等撤去支援事業の活用を

建築指導課指導係 ☎22-7516

8月30日から9月5日までは建築物防災週間です。この機会に建築物の防災対策について見直してみましよう。

地震によりブロック塀等が倒壊し、人命に関わる事故や、緊急車両の通行の妨げになることを未然に防ぐため、市では道路に面するブロック塀などの撤去費用の一部を補助していますのでご活用ください。

※対象や補助額など詳しくは、市ホームページまたは同課へお問い合わせください。

指定難病患者などの方へ見舞金を支給

保健福祉課保健福祉係 ☎22-7451

8月1日現在、市内に引き続き6カ月以上居住している指定難病患者、小児慢性特定疾病患者、人工透析療法を受けている方へ見舞金を支給します。

【申込方法】指定難病医療費受給者証、小児慢性特定医療費受給者証、特定疾患医療受給者証、特定疾病療養受療証のいずれかと、振込先口座を確認できるものを持参し、各地区保健福祉センター・支所（小名浜・内郷支所を除く）で

【申込期限】来年3月29日(金)

※直接持参が困難で郵送申請を希望する方は、市ホームページをご覧ください。

地区敬老会など

介護保険課長寿支援係 ☎22-7453

■地区敬老会

9月15日現在で、市内に居住する70歳以上の方を対象に、市内13地区で敬老会を開催します。対象の方には、8月下旬ごろに日程などを記載した案内はがきを郵送します。

■スパリゾートハワイアンズ敬老招待

地区敬老会招待者と付き添いの方1人が無料で入場できます。詳しくは、地区敬老会の案内はがきをご覧ください。

【招待期間】9月1日(金)～11月30日(木)

8月は道路ふれあい月間、8月10日は道の日

道路管理課庶務係 ☎22-7493

「気持ちいい 道路であいさつ にっこりにこ」道路を常に広く、美しく、そして安全に利用しましょう。

いわき産米のモニタリング検査を実施

農政流通課農産物流通係 ☎22-7470

県は、市内で生産される出荷米、自家消費米、縁故米を対象に、昭和25年2月1日時点の旧市町村（市内37カ所）ごとに1戸を抽出して検査するモニタリング検査を実施します。旧市町村ごとのモニタリング結果が出るまでは、自家消費米、縁故米も含めて、出荷・譲渡・販売を控えてください。

※詳しくは、県いわき農林事務所農業振興普及部（☎24-6161）へお問い合わせください。

令和5年度県農業危害防止運動

生産振興課生産振興係 ☎22-7479

県では、農薬の安全かつ適正な使用および保管管理の徹底などを目的に同運動を実施しています。農薬を使用する際は、ラベルの表示事項の確認や飛散防止など農薬の適正な使用をお願いします。

【農薬の適正使用に係る相談窓口】県いわき農林事務所農業振興普及部経営支援課（☎24-6162）

案内

いわき駅前市民サービスセンター臨時休所

いわき駅前市民サービスセンター ☎35-0666

9月5日(火)は、ラトブの全館休館に伴い、臨時休所します。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

訪問型の外国人材受け入れ相談を実施

産業ひとづくり課 ☎22-7478 FAX21-0892

外国人労働者の雇用や技能実習生の受け入れに関心のある市内企業を対象に、法令に沿った雇用後の手続きや管理体制について、専門知識を持つ相談員が企業へ訪問し面談で相談をお受けします。

【日時】月～金曜日 9時～17時（1回当たり1時間）

【申込方法】同課、市役所本庁舎1階市民ロビー、国際交流協会などに備え付けの申込書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、同課へ☎で

原爆の日黙とうを

総務課総務係 ☎22-7401

【日時】①広島＝8月6日(日) 8時15分 ②長崎＝8月9日(水) 11時2分

※8月16日(水)まで、市役所本庁舎1階市民ロビー、小名浜・勿来支所、常磐公民館、総合保健福祉センター、総合図書館、勿来関文学歴史館で原爆関連のパネルなどを展示します。

蚊が原因の感染症に注意を

保健所感染症対策課感染症対策グループ

☎27-8606

病原体を持つ蚊に刺されると、発熱や関節痛、発疹等の症状が出るジカ熱やデング熱、日本脳炎などに感染します。蚊が多い場所では、長袖・長ズボンを着用し、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺されない対策をしましょう。また、明るい色の服を着ると、蚊を目視で確認しやすくなります。

お知らせ

「案内」「募集」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

▶市政情報番組「いわきWith」
毎週月曜日 19:00～19:30
毎週金曜日 13:00～13:30 (再放送)
毎週土曜日 8:30～9:00 (再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス
月～金曜日 7:45～/12:10～ (再放送)

※アプリ「FM聴 for FMいわき」「Listen Radio」からも聴くことができます。

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:20～

市政だより

福島放送	8月12日(土)	9:55～
	9月9日(土)	9:55～
福島中央テレビ	8月19日(土)	9:25～
福島テレビ	8月20日(日)	13:55～
テレビユー福島	8月26日(土)	9:25～

※放映日時は変更となる場合があります。

今月の納期（納期限8月31日(木)）

市・県民税	第2期
国民健康保険税	第2期
後期高齢者医療保険料	第1期
介護保険料（第1号被保険者）	第2期

いわき市の	人口	322,196人	(- 239)
人口と面積	男	158,164人	(- 127)
	女	164,032人	(- 112)
	世帯数	141,433世帯	(- 31)
	面積	1,232.51km ²	
		令和5年7月1日現在 / (前月比)	

市シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座の受講者など

地域包括ケア推進課事業推進係 ☎27-8575

市シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座の受講者

日時 9月1日(金)・4日(月)・6日(水)・7日(木)・12日(火)・15日(金)・20日(水)・22日(金)・25日(月)・27日(水) (全10回) 13時30分～16時30分

場所 総合保健福祉センター

対象 市内に居住し、全日程を受講できる方

定員 10人 (先着順)

申込方法 8月15日(火)8時30分から同課へ電話で

生活援助サービス従事者養成研修

日時 9月13日(水)・19日(火)・26日(火) (全3回)

9時30分～15時30分

場所 総合保健福祉センター

対象 市内に居住し、全日程を受講できる方

定員 10人 (先着順)

申込方法 8月16日(水)からニチイ学館いわき支店へ電話 (☎21-7898) またはファクス (☎21-7931) で

さきがけ! 男の料理塾の受講者

日時 9月14日～11月2日の木曜日 (全8回)

10時～13時 (10月26日は10時～正午)

場所 総合保健福祉センター

対象 65歳以上の市内居住者で、過去に同講座を受講したことのない男性

定員 12人 (先着順)

料金 3千円 (11月2日は材料費別途)

申込方法 8月21日(月)から同課へ電話で

親子木工工作教室の参加者

いわき共同高等職業訓練校 ☎36-2631

日時 8月27日(日) 10時～正午

場所 共同職業訓練センター (好間町下好間字叶田58-1) / 内容 本立ての製作

対象 親子10組 (応募多数時抽選)

料金 千円

申込方法 8月23日(水)までに同校へ電話で

フラシティいわきフォトコンテスト2023を開催

創生推進課シティセールスグループ ☎22-7025

フラシティいわきの魅力を感じられるフォトコンテストを開催します。

申込方法 ①Instagram=フラシティいわきアカウント [@iwaki.hula] をフォローし、#撮影場所、#フラシティいわき、#フラシティフォトコン2023のハッシュタグを付けて写真とともに投稿 ②郵送=写真をA4サイズでプリントし、裏面に氏名、住所、電話番号、メールアドレス、撮影場所を記入し、〒970-8686 創生推進課へ

申込期間 8月15日(火)～10月1日(日)消印有効

募集

夏期スターウォッチング (星空継続観察) の参加者

環境企画課環境保全係 ☎22-7441

日時 8月19日(土) ①天体や望遠鏡の説明・質問会=18時～ ②スターウォッチング=19時30分～21時 / 場所 高久公民館

対象 小学生以上 (小・中学生は保護者同伴)

※双眼鏡や望遠鏡、懐中電灯などをお持ちの方は持参してください。また、事前の申し込みは不要で、雨天時は①のみ行います。

10月採用予定の市職員医療職採用候補者 (有資格者)

医療センター総務課職員係 ☎26-3177

募集職種 / 採用予定人数 ①看護師・助産師 / 8人程度 ②臨床工学技士 / 若干名 ③言語聴覚士 / 若干名

試験日 8月26日(土)

場所 医療センター

対象 募集職種の免許を有する方

申込方法 市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、〒973-8555 医療センター事務局総務課へ

申込期限 8月15日(火)消印有効

阿武隈南部風力発電事業の運用管理等に関する協定を締結

環境企画課環境保全係 ☎22-7441

締結日 6月21日

締結者 小川町区長会、あぶくま南風力発電合同会社、市

内容 工事に係る環境影響等の回避・低減、運用中の自然災害等への危険防止措置や事前点検の実施など

防災に係る連携協力に関する協定などを締結

危機管理課危機管理係 ☎22-1206

■防災に係る連携協力に関する協定

締結日 5月18日

締結者 福島ミドリ安全株式会社、株式会社エナジア、市

内容 災害時における食糧や生活物資等の供給、避難所への電力供給など

■災害時緊急一時避難施設としての使用に関する協定

締結日 5月19日

締結者 株式会社ドーム、市

内容 災害が発生し、避難が必要となった場合に、ドームいわきベースおよびいわきFCパークの駐車場などを避難施設として使用

産業振興に関する基本協定を締結

産業ひとつづくり課 ☎22-7478

締結日 5月26日

締結者 公立大学法人会津大学、市

内容 いわきコンピュータ・カレッジとの連携等による産業人財の育成に関する事など

修理再生品を提供

クリンピーの家 ☎56-3651

提供を希望する方は、9月8日(金)までに同施設窓口で申し込みしてください。

抽選日時 9月9日(土) 10時

料金 自転車=2千円、家具=3千円

本市就職者に奨学金返還の一部を補助

教育政策課総務係 ☎22-7540

対象 次の要件を全て満たす方

①大学、大学院、短大、高専、専修学校 (修業年限2年以上の専門課程)、いわきコンピュータ・カレッジのいずれかに在学中で、本年度に修業年限以内で卒業・修了予定 ②日本学生支援機構第一種奨学金・第二種奨学金、市奨学資金、県奨学資金、いわきコンピュータ・カレッジ奨学金のいずれかの貸与を受けている ③卒業・修了の翌月1日から起算して、6カ月以内に市内事業所等に正規職員などで就職を予定 ④卒業・修了後、市内に定住することを予定

補助額 大学などに在学中、貸与を受けた奨学金の2分の1 (上限153万6千円)

定員 30人程度

申込方法 同課、各支所・市民サービスセンターなどに備え付けの申請書に記入し、必要書類を添えて、〒970-8026 平字堂根町4-8 教育政策課へ (直接持参も可)

申込期限 8月31日(休)消印有効

※詳しくは、同課へお問い合わせください。

新型コロナワクチン「令和5年春開始接種」が8月31日で終了

保健所感染症対策課ワクチン接種グループ

☎27-8595

新型コロナワクチンの接種により、感染した場合の重症化を予防する効果が期待できます。ファイザー社製のオミクロン株 (BA.4-5) 対応2価ワクチンの接種を希望する方は、早めに予約・接種しましょう。

対象 次のいずれかに該当する方

①65歳以上の方 ②5歳から64歳で基礎疾患を有する方、または重症化リスクが高いと医師が認める方 ③64歳以下の医療従事者、高齢者施設・障害者施設などの従事者

※詳しくは、ワクチン接種コールセンター (☎0120-053-500) へお問い合わせください。

防衛医科大学校の学生など

自衛隊いわき地域事務所 ☎25-8932

■防衛医科大学校の学生

試験日 ①看護学科(1次) = 10月14日(土) ②医学科(1次) = 10月21日(土)

申込期限 ① = 10月4日(水) ② = 10月11日(水)

■防衛大学校の学生

試験日 一般(1次) = 10月28日(土)

申込期限 10月18日(水)

■共通

対象 高校卒業または卒業見込みで、来年4月1日現在21歳未満の方

飼犬のしつけ方教室の参加者

保健所生活衛生課動物愛護係 ☎27-8592

✉hokenjo-seikatsueisei@city.iwaki.lg.jp

日時 ①学科講習 = 9月26日(火) 13時30分～16時

②実技講習 = 10月3日(火) 13時30分～15時30分

場所 総合保健福祉センター

定員 ① = 20人 ② = ①を受講し、4カ月齢以上の犬を連れて参加できる5家族(いずれも応募多数時抽選)

申込方法 ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号、実技講習の希望者は、犬の種類・名前・生年月日、狂犬病予防法に基づく登録番号と本年度の注射済票番号を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 保健所生活衛生課へ(☎可)

申込期限 9月8日(金)必着

いごくミーティング2023～ジンセイカイギ～

地域包括ケア推進課企画係 ☎27-8574

本人・家族など、それぞれが人生の最期をよりよく過ごす方法を考えるきっかけづくりとなる体験型イベントを開催します。

日時 9月16日(土) 10時～17時

場所 いわき芸術文化交流館アリオス

内容 ①『痛くない死に方』映画上映会、原作者長尾和宏医師トークショー ②人生会議啓発「どせばいい?カード」体験会(10時～、11時30分～、15時～) ③わたしノートを書いてみよう ④認知症啓発パネル展示、認知症カードゲーム体験会 ⑤おやこdeハッピーワークショップ

※①②は要予約

定員 ① = 350人 ② = 各回8人

申込方法 8月15日(火)10時から同課へ電話か市ホームページで(先着順)

※手話通訳・車椅子席・託児(2歳～小学2年生)を希望の方は、申し込み後に同課へお問い合わせください。



中小企業等経営コスト削減支援事業費補助金

産業チャレンジ課産業まちづくり係 ☎22-7476

原油価格・物価高騰により影響を受けている中小企業などの経営コスト削減を促進するため、補助金を交付しています。

補助額

区分	補助率	補助額
中小企業者、組合など	3分の2以内	100万円以内
小規模事業者	4分の3以内	25万円以内

要件 市内に本社または事業所がある中小企業などで、県中小企業等経営コスト削減支援補助金の交付を受けていること

受付期限 10月31日(火)

※詳しくは、同課へお問い合わせください。

運送事業者等事業継続支援金

産業チャレンジ課産業支援係 ☎22-1126

原油価格の高騰による影響等を踏まえ、運送事業者の方などを対象に、支援金を交付しています。支援額など

業種・車種	支援額	対象
トラック	1台当たり1万円	一般貨物自動車運送事業者 特定貨物自動車運送事業者 貨物軽自動車運送事業者
軽貨物		
運転代行業	1台当たり7,500円	県公安委員会の認定を受け、 自動車運転代行業を営む事業者

要件 市内に本社または営業所がある事業者で、使用の本拠の位置が市内であることが証明できる車両

受付期限 9月29日(金)

※詳しくは、同課へお問い合わせください。

市防犯まちづくり推進協議会委員

生活安全課交通安全防犯係 ☎22-1152

☎22-7561 ✉seikatsuanzen@city.iwaki.lg.jp

同協議会において、広く市民の方の意見を反映させるため、委員の一部を公募します。

対象 8月1日現在、高校生を除く18歳以上で市内に居住している方

定員 2人(書類審査により選考)

任期 10月1日～令和7年9月30日

申込方法 任意の様式に住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業および勤務先(現在就労していない方はこれまでの略歴)を記入し、「私が行っている防犯対策」について800字以内にまとめ、〒970-8686 生活安全課へ(直接持参・☎可)

申込期限 8月23日(水)消印有効

初級音訳奉仕員養成講習会の受講生など

障がい福祉課支援係 ☎22-7485 ☎22-3183

✉shogaifukushi@city.iwaki.lg.jp

■初級音訳奉仕員養成講習会の受講生

日時 9月16日～12月9日の隔週土曜日(全7回) 10時～15時(12月9日は11時まで)

場所 市文化センター(11月25日は社会福祉センター)

対象 次の要件を全て満たす方

①高校生を除く18歳以上で市内に居住または勤務し、全日程を受講できる方 ②障がいのある方を支援したいという熱意がある方 ③修了後は音訳によるボランティア活動ができる方

内容 録音機器の操作など基本となる音訳の技術習得、広報紙を読む基礎となる知識習得

定員 15人(応募多数時書類選考)

■手話講習会の受講生

日時 10月21日～来年3月9日の土曜日(12月30日を除く)(全20回) 9時～12時

場所 サン・アビリティーズ

対象 次の要件を全て満たす方

①高校生を除く18歳以上で市内に居住または勤務し、全日程を受講できる方 ②来年度の基礎課程(全23回)を受講できる方 ③障がいのある方を支援したいという熱意がある方 ④修了後は手話によるボランティア活動ができる方

定員 20人(応募多数時書類選考)

■共通

料金 無料(教材費別途)

申込方法 同課、各支所・市民サービスセンター・地区保健福祉センターに備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に必要事項を記入し、〒970-8686 障がい福祉課へ(直接持参・☎可)

申込期限 8月31日(木)必着

計量モニター

計量検査所 ☎23-4695

食料品などが正しく計量され、販売されているかを調査するモニターを募集します。

対象 市内に居住し、食料品を販売している商店などの関係者でない方

任期 10月12日～12月11日

定員 15人(応募多数時抽選)

申込方法 ハガキに「計量モニター応募」と明記の上、住所・氏名・生年月日・電話番号・勤務先または職業を記入し、〒970-8026 平字菱川町5-12 計量検査所へ

申込期限 8月31日(木)消印有効

第5期市民後見人養成講座の事前説明会の参加者

権利擁護・成年後見センター ☎27-8571

☎27-8640

✉kenriyogo-center@city.iwaki.lg.jp

認知症や知的・精神障がいなどで判断能力が不十分な方が、安心して生活できるよう法的に支える制度として、成年後見制度があります。

成年後見制度における後見人等の受任者の拡大などを図ることを目的に、市民の方を対象とした第5期市民後見人養成講座の受講者を募集するに当たり、事前説明会を開催します。

日時 9月9日(土) 13時30分～15時30分

場所 市文化センター

対象 市内に居住または通勤している方で、25歳以上70歳未満の方

定員 50人(応募多数時抽選)

演題 成年後見制度と市民後見人の役割について

講師 医療創生大学教授 鎌田 真理子 氏

申込方法 各支所・地区保健福祉センターに備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に必要事項を記入し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 権利擁護・成年後見センターへ(直接持参・☎可、☎の場合は件名に「市民後見人養成講座について」と記載)

申込期限 8月25日(金)必着

ゆったりレッスンの参加者

ゆったり館 ☎43-0801

日時 ①水中運動教室 = 9月6日～10月4日の水曜日 ②シェイプアップ教室 = 9月7日～28日の木曜日(いずれも全4回コース) 14時～15時

対象 18歳以上の方

定員 20人(応募多数時抽選)

料金 3千円(入場料込み)

申込方法 同館へ電話か窓口で

申込期限 8月25日(金)

※教室開始後の払い戻しはできません。

※水着および水泳帽の用意をお願いします。

健康づくりサポートセンター利用者

健康づくりサポートセンター ☎43-0801

☎43-0804

ゆったり館内に開設した同センターで、1人1人の健康状態に合わせた運動プログラムにより、健康づくりの習慣化を目指します。

日時 9月1日(金)～最大3カ月間 11時～20時

対象 高校生を除く18歳以上の方

定員 50人(応募多数時抽選)

申込方法 同センターへ電話か☎で

申込期限 8月24日(木)

●生涯学習プラザ ☎37-8888 FAX22-5555 info@isgp.jp

申込方法 ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1生涯学習プラザへ(窓口・FAX申込フォーム可)

講座名	日程	時間	対象	定員
Wordステップアップ!	9/7~9/28の木曜日(全4回)	18時30分~20時30分	18歳以上の方	30人
茶道への誘い	9/8~10/27の金曜日(全8回)			15人
目指せ!英語ペラペラ	9/22~10/27の金曜日(全6回)			20人
いわきの文化総合講座	9/27(水)			30人
朗読教室(夜の部)	9/13・27、10/11・25、11/8・22の水曜日(全6回)	18時30分~20時	18歳以上の方	10人
楽しい朗読(昼の部)	9/15・29、10/13・27、11/10・24の金曜日(全6回)	13時30分~15時		10人
PowerPoint操作活用講座	9/24(日)	10時~12時30分		24人
わらべうた&タオルあそび	9/30(土)	10時30分~12時		幼児と保護者

申込期限 8月20日(日)消印有効

●コンピュータ・カレッジ ☎56-0711 FAX56-0751 info@iwaki-cc.ac.jp 申込方法 ☎FAX

区分	日程	時間	定員	料金	受付期間
オープンキャンパス 入試説明、施設見学など	9/9(土)	9時~12時	-	無料	当日受付可
パソコン講座 Excel 入門	9/25(月)・27(水)・29(金)、 10/3(火)・5(木)	18時~20時30分	20人 (応募多数時抽選)	9千円 ※1 (教材費別途)	~9/12(火)
後期科目履修生	10/2(月)~来年2月下旬 ※2	※2	-	※2	8/14(月)~9/15(金)

※1 申込締切日を過ぎたキャンセルは、教材費をいただきます ※2 科目により異なります

●フラワーセンター ☎22-5667 申込方法 8月16日(水)9時から☎か窓口で

教室名	日程	時間	定員(先着順)	料金
ハスワーク(蓮の花づくり)	9/2(土)	10時~11時30分	8人程度	2千円
陶芸「ハニワ土鈴ペア」	9/2(土)	13時30分~15時30分	15人程度	1,800円
秋の花材でフラワーボトル	9/3(日)	10時~12時	10人程度	3千円
親子でガラス細工のプレゼント作り	9/3(日)	13時30分~15時30分	6組程度	1人1千円(2人1組)
押し花「敬老の日にハガキを送ろう」	9/4(月)	13時30分~15時30分	10人程度	1,500円
ガラス絵作り	9/9(土)	10時~12時	10人程度	1,200円
木の実のトピアリー作り	9/10(日)	10時~12時	10人程度	2千円
横型ナチュラルスワッグ	9/30(土)	10時~12時	10人程度	2千円

●市民スポーツ教室 問い合わせ先 スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎22-7553 FAX22-1285 spo@city.iwaki.lg.jp

申込方法 教室名・住所・氏名・電話番号・メールアドレス(①は年齢、②は学年・保護者氏名も)を記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ(FAX可)

教室名	日程	時間	場所	対象	定員 (応募多数時抽選)	料金
①ボウリング教室	9/16(土)	10時~12時	スポーツ平(平 字正月町61-3)	高校生以上の方 (1組3人以内)	30人	500円
②スケボー体験教室	9/9(土)・24(日)、 10/14(土)・29(日) (全4回) ※予備日 11/11(土)	10時~12時	21世紀の森公園 スケートボード 広場	小学生 (全4回参加できる方)	20人	無料

申込期限 8月22日(火)必着



公演チケット発売開始のお知らせ

アリオスチケットセンター ☎22-5800

公演名	とき	料金	予約開始
小林研一郎 特別演奏会 いわき交響楽団 第37回定期演奏会	10/15(日) 14時~	指定席=3,000円、自由席=一般2,000円 (小学生~大学生1,000円) ※当日は各席500円増、未就学児入場不可	8/20(日) 10時~
いわきアリオス開館15周年記念 アリオス・文化教養シリーズ① 人気作家が劇場で語る「オペラ」と「文学」の交差する未来 マリコとオペラ	11/4(土) 14時~	全席指定=2,000円(25歳以下は1,000円) ※未就学児入場不可	8/20(日) 10時~

※その他の公演など、詳しくはアリオスホームページをご覧ください。



お知らせ

第49回市植樹祭の参加者

林務課林務係 ☎22-7474 FAX22-1129

rimmu@city.iwaki.lg.jp

日時 9月2日(土) 10時30分~12時

場所 いわき新舞子ハイツ東側市有地

内容 式典、記念植樹、一般植樹など

定員 100人程度

申込方法 申込フォームに参加者

全員の住所、氏名、電話番号を入

力(☎FAX可)

申込期限 8月21日(月)



申込フォーム

市脱炭素社会実現プラン(案)への市民意見

環境企画課環境企画係 ☎22-7528 FAX22-1286

kankyokikaku@city.iwaki.lg.jp

市では、脱炭素社会実現に向けた市全体の指針として、同計画を策定します。今回、同計画案への意見を市民の皆さんから募集します。

資料は、市ホームページや同課、市役所本庁舎1階市民ロビー、各支所の情報公開コーナーで、8月21日(月)から公開します。

申込方法 任意の様式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、〒970-8686 環境企画課へ(直接持参・FAX可)

申込期間 8月21日(月)~9月4日(日)消印有効

※提出された方の個人名などは公表しません。匿名は不可。

相談

ものわすれ相談会

地域包括ケア推進課事業推進係 ☎27-8575

物忘れや認知症に関する相談をお受けします。

日時 9月28日(木) ①13時30分~ ②14時30分~

③15時30分~

場所 産業創造館/定員 12人(先着順)

申込方法 同課へ電話で

申込期間 8月21日(月)~9月21日(木)

うつ病やひきこもりなどの心の悩みを抱える方へ

保健所地域保健課精神保健係 ☎27-8557

hokenjo-chiikihoken@city.iwaki.lg.jp

■ひきこもり専門相談

日時 8月23日(水) 13時~16時

対象 ひきこもり問題や発達障がいによる悩みをお持ちの方、そのご家族や関係者など

申込方法 開催日の1週間前までに同課へ電話か窓口で

■ひきこもり家族教室「ひだまりの会」

日時 8月25日(金) 10時~11時30分

対象 ひきこもりの悩みを抱えている家族

内容 参加者同士の交流、学習会、情報提供など

定員 20人程度

申込方法 開催日の1週間前までに同課へ電話か窓口で

■ひきこもり当事者会「いっぽ」

こころの不調などを理由に、社会とのつながりが希薄になった方が気軽に過ごせる居場所を提供します。

日時 8月30日(水) 10時~11時30分

対象 市内在住の16歳以上の方で、半年以上ひきこもりの状態が続いている方

申込方法 開催日の3日前までに同課へ電話か窓口で

■アルコール家族教室「カモミールの会」

ご家族のアルコール問題に悩みを抱えている方を対象に、同じ思いを抱える家族や専門スタッフと話し、解決の糸口を見つける教室を開催します。

日時 8月30日(水) 13時30分~15時30分

対象 アルコール関連の問題を抱える方の家族

内容 参加者同士のミーティング、学習会

定員 8人程度

申込方法 8月21日(月)までに同課へ電話で

■心の健康相談

日時 8月30日(水)、9月5日(火)・12日(火) 13時15分~16時30分

申込方法 開催日の1週間前までに同課へ電話か窓口で

■共通

場所 総合保健福祉センター

子育て

児童扶養手当の現況届の提出

こども家庭課家庭支援係 ☎27-8563

現在交付している児童扶養手当受給者証の有効期限は10月31日(火)です。7月下旬から現況届のお知らせを郵送しますので、8月1日(火)から31日(木)までに手続きをしてください。手続きがない場合は11月分からの手当が一時差し止めになりますので注意してください。

申込方法 各地区保健福祉センター・支所(小名浜・内郷支所を除く)で

※前年分の所得の申告が必要な方で未申告の方は受給者証を更新できませんので、至急申告をしてください。

おわびと訂正 広報いわき7月号8・9ページ「いわきの夏2023」の本文中に「第69回いわき回転やぐら盆踊り大会」とありますが、正しくは「第68回」でした。また「なこそ夏まつり第27回なこそ鯉川花火大会」とありますが、正しくは「第25回」でした。おわびして訂正します。

休日当番医など(8月1日~9月15日)

地域医療課 ☎27-8572

休日 当番医 9時~17時

8月	6日(日)	山口医院	平作町	24-1811
		永井整形外科	小名浜西君ヶ塚町	54-7722
		呉羽総合病院	錦町	63-2181
	11日(金)	常磐腎泌尿器クリニック	常磐下船尾町	43-1200
		小名浜生協病院	小名浜岡小名	53-4374
		はたの眼科	常磐関船町	42-2040
		高坂脳外科クリニック	内郷宮町	85-0333
	13日(日)	大田皮フ科医院	四倉町西	32-2787
		こじま内科	遠野町	74-1500
		中村病院	小名浜大原	53-3141
	15日(火)	こうじま慈愛病院	錦町	63-5141
		いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188
須田医院		小島町	27-6060	
20日(日)	高坂脳外科クリニック	内郷宮町	85-0333	
	山口医院	平作町	24-1811	
	かしま病院	鹿島町下蔵持	58-8010	
	呉羽総合病院	錦町	63-2181	
27日(日)	常磐病院	常磐上湯長谷町	81-5522	
	ふじい医院	泉町	56-2288	
	榎田病院	植田町	63-3202	
9月	3日(日)	春山医院	常磐下湯長谷町	44-4011
		吉田まさふみ整形外科	平仲間町	24-7600
		石井脳神経外科・眼科病院	小名浜林城	58-3121
	10日(日)	こうじま慈愛病院	錦町	63-5141
		かもめクリニック	草木台	28-1010
		下遠野内科胃腸科クリニック	内郷内町	27-1111
10日(日)	にしやま耳鼻咽喉科医院	泉玉露	56-8733	
	榎田病院	植田町	63-3202	
10日(日)	いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188	

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

日曜 小児専門当番医 9時~12時

8月	6日	森のこどもクリニック	植田町	38-7227
	20日	しがこどもクリニック	鹿島町久保	58-5505
	27日	あおぞらキッズクリニック	小名浜大原	85-5439
9月	3日	福田小児科医院	平下荒川	22-4272
	10日	相原小児科医院	内郷御殿町	26-5551

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関または消防テレホンガイド(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医

【内科】
須田医院(小島町)
8時30分~12時 ☎27-6060

8月 11日、27日
9月 10日

ニュータウン腎・内科クリニック(中央台高久)
9時~12時 ☎46-0606

8月 15日

山口医院(平作町)
9時~17時 ☎24-1811

【皮膚科】
金生皮膚科医院(平三倉)
8時30分~12時 ☎22-2378

8月 11日

【泌尿器科】
常磐病院(常磐上湯長谷町)
9時~15時 ☎81-5522

8月 6日、11日、13~15日、27日
9月 3日、10日

【婦人科】
いわき婦人科(内郷綴町)
9時~12時 ☎27-2885

8月 15日

【眼科】
中央台たなか眼科(中央台高久)
9時~14時 ☎29-1722

8月 6日、20日、27日
9月 3日、10日

西山眼科医院(四倉町西)
8時30分~12時 ☎32-3722

8月 11日

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。
※診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時~23時 土曜日：19時~23時
日曜日：14時~18時、19時~23時
祝日、8月13日・14日・15日：9時~13時、14時~18時、19時~23時

※患者・医療従事者間における感染拡大防止のため、新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査は実施していません。

休日救急歯科診療所

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時~12時、13時~16時
(受付終了時間15時30分)

県子ども救急 ☎024-521-3790または
電話相談 #8000(プッシュ回線・携帯電話)
毎日 19時~翌朝8時

県救急電話 ☎024-524-3020または
相談 #7119(プッシュ回線・携帯電話)
毎日 24時間対応

●かかりつけ医を持ちまじょう

●「ハニ」診療はやまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう

市民の健康教室

提供・問い合わせ
(-社)いわき市医師会 ☎38-4201



食道がん

食道がんは、喉元から胃までをつなぐ胸の奥の食物の通り道にできるがんです。初期には症状はありませんが、進行すると刺激物摂取時の胸痛や食物のつかえ感などが生じ、更に進行すると栄養障害や声枯れなども出てきます。早期に発見できれば内視鏡で手術可能で、5年生存率は75%以上ですが、転移を生じてしまうと、20%程度まで低下する予後の悪いがんです。

手術は、胃を細長く成形し、胸の中を引き上げ、

形成外科医療録⑤

耳と形成外科

形成外科で扱う耳の病気は、先天性疾患がほとんどです。まず副耳は、耳の前で皮膚が小さく突起した疾患です。放置しても問題ありませんが、手術される場合が多いようです。比較的多い疾患です。

次に小耳症は、完全な耳の形まで至らない疾患で程度は様々です。症状により肋骨を使った再建手術が必要で、聴力障害を伴う場合は耳鼻咽喉科とも連携します。

埋没耳は、耳の形や大きさは正常でも、耳の上部が頭部の皮膚に埋もれてしまう疾患です。軽度の場合は自然と治癒したり埋もれなくなったり、テープや装具などで矯正可能な状態もあります。矯正されない場合には手術で治療します。

先天性疾患ではありますが、ある程度成長してから受診する疾患として耳瘻孔があります。これは耳の前に小さな皮下のトンネル(瘻孔)が残る疾患です。人によっては、細菌を起こし痛みや腫れをきたし、治療が必要となります。

他にも様々な耳の変形がありますが、美容上の治療は保険外診療となることもありますのでご注意ください。

かかりつけ医の紹介・相談は、医師会事務局へ(ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>)

首の食道とつないで食物の通路を再建します。頸部、胸部、腹部の3カ所の操作を要する長時間で侵襲の大きな手術のため、術後合併症が出やすく、社会復帰にも時間がかかります。高齢者や、併存疾患が多い場合は手術を受けるリスクが高いと判断され、放射線治療や抗がん剤治療に変更されることもあります。

かつて日本人の食道がんは、食道粘膜の扁平上皮細胞から発生し、胸部中部に多く、習慣的飲酒や喫煙などがその発生要因とされ、70~80歳が好発年齢でした。近年、食生活の欧米化が進み、肥満や喫煙、逆流性食道炎などが背景となり、胃と同じ腺細胞から発生する食道腺がんが増えつつあります。食道腺がんは胃と食道の接合部近くに生じ、比較的若年にも発生し、発見が遅れて予後は悪い傾向にあります。

食道がんにならないためには、飲酒の制限、禁煙、欧米型の食生活の見直しが勧められます。また、早期に発見できれば完治も可能なため、発生リスクが高いと判断されれば、定期的な検診を受けることが効果的です。

けんこうQ&A 循環器科⑤

「心不全」を理解し、防ぎ、守り、共に生きるために知っておくべきこと

Q 心房細動と言われ、血液をサラサラにする薬を使った治療が開始されました。心不全は心配ないと言われたのですが大丈夫でしょうか?

A 心房細動により有名なプロスポーツ選手が重篤な脳梗塞を発症したことを覚えている方も多いと思います。しかし、実は脳梗塞よりも心不全の方がより命を落とす可能性が高い病態です。脳梗塞に対しては、新しい抗凝固薬の登場により、安全に血栓予防ができるようになりました。抗凝固薬は腎機能や体重の変化、貧血の進行の有無を確認しながら、容量の調整が必要です。主治医の先生と相談しながら治療を継続しましょう。現在の心房細動患者さんの死亡原因の第1位は心不全や不整脈になっています。その比率は実に46%にも上りますが、加えて高血圧があることで病態は更に悪化することが判っています。少なくとも収縮期血圧136mmHg未満に管理することで、血栓塞栓症や大出血を防ぐことができると言われていますので、決められたお薬をきちんと服用し、血圧の管理も怠らないようにしましょう。



キャンプやバーベキューでも楽しめる減塩レシピをご紹介します！漬けダレさえ作ってしまえば、後はお肉を漬けて、焼くだけ！子どもと一緒に食べられる甘めの味付けです。

こども支援課管理栄養士 **吉田 恵** 減塩食普及プロジェクト「ひとしおLab」メンバー

やわらかージューシー

タンンドリーチキン



材料 2人分

- 鶏もも肉（唐揚げ用） 200g
- 玉ねぎ 中サイズ1/8個
- a すりおろしにんにく 小さじ1/2
- a 塩 ひとつまみ
- a しょうゆ 小さじ1/2
- a トマトケチャップ 大さじ1
- a カレー粉 小さじ1/4
- a ヨーグルト（無糖） 大さじ山盛り1

作り方

【1人あたり】エネルギー 214kcal 食塩相当量 1.1g

- ①玉ねぎをすりおろし、aの材料と混ぜ合わせる。
- ②ビニール袋に①と鶏もも肉を入れて、よく揉み、冷蔵庫で30分～1時間漬け込む。
- ③魚焼きグリルにくっつかないタイプのアルミホイルを敷き、軽く漬けたレを落とした鶏肉をのせ、弱めの中火で10～12分焼いて完成。



フライパンで調理する場合は、焼き目を付けてからフタをして蒸し焼きにしてください。

「いわきひとしお」プロジェクト始動中！



←詳しくは、いわき健康ポータルサイトをご覧ください。

減塩ポイント

カレー粉、にんにくなどの香辛料や香味野菜の風味を活用すると、塩分控えめの料理もおいしくいただくことができます。

いわき市公式 SNS



ライン



フェイスブック



ツイッター



ユーチューブ



←市ホームページより各種SNSの登録・フォローができます

防災メール

災害情報や避難情報などを登録された方にメール配信します。災害に備えて登録をしましょう！



←詳しい登録方法はこちら

今月号の表紙

遠野オートキャンプ場にて、家族団らんの様子を収めた一枚です。大自然の中で焚き火の炎が家族だけの時間を照らして、とても素敵な光景でした。